

熊本県言語聴覚士会では、第6回「言語聴覚の日」を平成24年9月29日(土)熊本市繁華街のびぷれす広場で開催しました。

現在、当会には約330名の言語聴覚士が在籍しており、様々な活動に取り組んでいます。その中でもこのイベントは、若い会員たちが中心になって企画・運営を進めてきました。今年度は「言語聴覚の日」を繁華街で開催し、熊本のゆるキャラ「くまモン」を呼ぶことで、一人でも多くの方の来場を目標にしました。その根底には、多くの方に言語障害を知って頂き、言語障害を抱える方が社会に参加出来る場を増やしたいという会員の強い思いがあります。その思いを実現するため、イベントの約一ヶ月前から各種メディアを活用して広報活動を行いました。

当日は、アーケード街で言語聴覚士の啓発のパンフレット、広報のうちわ、ボールペンを配布し、会場では以下のようなブースを設けました。

- * 言語障害に関する検査体験
- * 嚥下食の相談や試食（嚥下力チェック）
- * 言語聴覚士への相談
- * 言語聴覚士養成校進学相談
- * 言語障害者の作品展示

来場者数は約2300名で、約5時間のイベントは盛況のうちに終了しました。当日のご来場者の笑顔、言語障害の方々からの生の声は、私たち言語聴覚士の心に強く残りました。今年度は、講演会から街頭での広報に変えた初めての年でしたが、来年度もより充実した内容で「言語聴覚の日」を開催出来るよう、会員、一丸となって取り組みたいと考えております。

熊本県言語聴覚士会
事業部 内田 智香